



池下工第 301 号
平成29年 3月27日

国土交通大臣 様

池田市長 倉田 薫



社会資本総合整備計画の事後評価の報告について

社会資本整備総合交付金交付要綱第10第1項に基づき、社会資本総合整備計画の事後評価を行ったので、別添のとおり報告する。

記

社会資本総合整備計画名称：池田市 水の安全・安心基盤整備

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年3月27日

計画の名称	池田市 水の安全・安心基盤整備		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	池田市
計画の目標			

汚水未整備地区の解消及び計画的な機能増設により、安全・安心な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ①下水道処理面積整備率を97.8%(H22当初)から98.2%(H26末)に増加。 ②良好な水環境創出のため高度処理人口を33,870人(H22当初)から41,942人(H26末)に増加。 ③雨天時汚水処理能力を261,280m³/日(H22当初)から306,080m³/日(H26末)に増加。 		
-----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H22当初) 中間目標値 (H24末) 最終目標値 (H26末)			備考
下水道計画区域の面積のうち、下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道処理面積整備率 (%) = (下水道整備が完了している区域の面積(ha)) / (下水道計画区域の面積(ha))	97.8%	97.9%	98.2%	
良好な水環境創出のための高度処理人口	33,870人	41,942人	41,942人	
雨天時汚水処理能力	261,280m ³ /日	306,080m ³ /日	306,080m ³ /日	

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,206百万円 1,173百万円	A	1,201百万円 1,164百万円	B	0	C	5百万円 9百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.4% 0.7%
-------	------------	----------------------	---	----------------------	---	---	---	--------------	---------------------------	--------------

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
池田市上下水道部内で定量的指標の達成状況などを検証し、有識者への意見聴取を実施。	平成29年2月～3月
	公表の方法
	池田市上下水道部ホームページ及び池田市上下水道部下水道工務課窓口にて公表

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A-6	下水道	一般	池田市	直接	-	汚水	新設	細河処理分区 (污水管1)	污水管 L=1,580m	池田市						188	
A-10	下水道	一般	池田市	直接	-	処理場	増設	下水処理場増設事業	污水ポンプ (43m ³ /分、1台) 等	池田市						283	
A-11	下水道	一般	池田市	直接	-	処理場	改築	下水処理場改築事業	二系反応槽3池高度処理化 (機械電気設備)	池田市						730	
											合計	1,201					
												1,164					

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
											合計					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

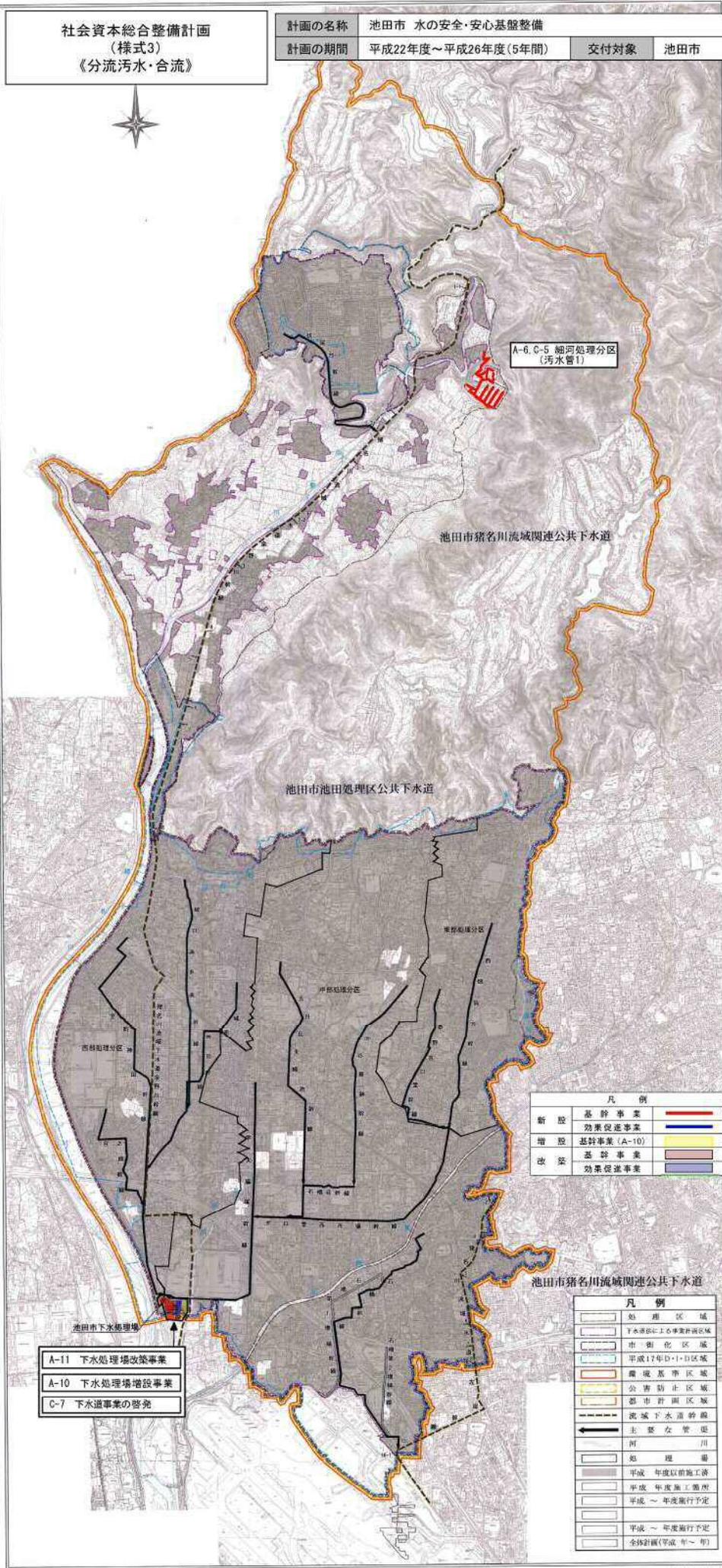
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
C-7	下水道	一般	池田市	直接	-	新設	下水道事業の啓発	高度処理施設等映像設備	池田市						5 9	
合計														5 9		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C-7	二系の高度処理化がH24年度に完成することに伴い、高度処理等の技術を広く市民に発信することで水環境保全に向けた啓発活動を推進することができる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・汚水管渠の整備を推進したことにより、下水道処理面積整備率が97.8%（H22）から98.2%（H26）に増加し、安心な市民生活の確保を図るための目標が達成できた。 ・池田市下水処理場において、高度処理施設の整備を推進したことにより、高度処理人口が33,870人（H22）から41,942人（H26）に増加し、目標が達成できた。 ・池田市下水処理場において、計画的な機能増設を推進したことにより、雨天時汚水処理能力が261,280m3/日（H22）から306,080m3/日に増加し、目標が達成できた。 		
II 定量的指標の達成状況	指標①（汚水整備による下水道処理面積整備率）	最終目標値	98.2%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	98.2%	
	指標②（高度処理人口）	最終目標値	41,942人	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	41,942人	
	指標③（雨天時処理能力）	最終目標値	306,080m3/日	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	306,080m3/日	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<p>平成26年度に同期間の計画である池田市 水の安全・安心基盤整備（防災・安全）において、交付金の繰越があり、平成27年度中に事業が完了したため、評価時期を平成28年度とした。今後は、計画的な機能増設により、引き続き、安全・安心な市民生活の確保に努める。</p>				

池田市下水道計画図(污水)

社会資本総合整備計画
(様式3)
《分流污水・合流》

計画の名称	池田市 水の安全・安心基盤整備	交付対象	池田市
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)		



凡例

新設	基幹事業	効果促進事業
増設	基幹事業 (A-10)	
改築	基幹事業	効果促進事業

凡例

処理区域	下水道以上事業計画区域
市街化区域	平成17年D-1-D区域
環境基準区域	公害防止区域
都市計画区域	流域下水道幹線
河川	主要な管渠
処理場	河川
平成年度以前施工済	処理場
平成年度施工箇所	平成年度以前施工済
平成～年度施行予定	平成年度施工箇所
平成～年度施行予定	平成～年度施行予定
全体計画(平成～年)	全体計画(平成～年)

- A-11 下水処理場改築事業
- A-10 下水処理場増設事業
- C-7 下水道事業の啓発

池田市下水道計画図(污水)の補足説明。図面に記載の記号や色について詳しく説明する。また、下水道の管渠の仕様や、処理場の設備に関する情報も記載されている。